

平成30年度
「食の安心コミュニティ活動」事例集

令和元年5月
山口県環境生活部生活衛生課

平成30年度 食の安心コミュニティ活動実績

1 食の安心協力事業所との意見交換

回数	参加者数
5回	106人

【内訳】

番号	開催日	開催場所（意見交換施設）	団体名	活動内容	参加者数
①	6月中旬	一般社団法人やまぐち食の安心・安全研究センター	—	施設見学	30
②	11月8日	一般社団法人やまぐち食の安心・安全研究センター	健康管理士会（山口県）	施設見学	3
③	11月8日	やまぐち県酪乳業株式会社 本社工場	—	施設見学	25
④	3月12日	カンロ株式会社 ひかり工場	岩国消費生活連絡会	施設見学	34
⑤	3月13日	株式会社柚子屋本店	宇部市食推西楠支部	施設見学	14

2 「食の安心協力事業所との意見交換」以外の活動

回数	参加者数
24回	611人

【内訳】

番号	開催日	開催場所（意見交換施設）	団体名	活動内容	参加者数
1	5月他	油谷小学校、旧伊上小学校	油谷小応援団	体験学習	70
2	7月5日	はなまる集会室	コープやまぐち中部地域組織委員会	交流会	30
3	7月9日	長府庭園	下関市消費者の会	サイエンスカフェ	28
4	7月13日	岩国市周東保健センター	岩国市食生活改善推進委員周東支部	体験学習	42
5	9月11日	吉敷地域交流センター	コープやまぐち吉敷コープ委員会	交流会	20
6	10月10日	伊佐公民館	嶺の華の会	体験学習	12
7	10月16日	コープ子育てひろば「はぁもにい〜♪」	コープやまぐち子育て教育ネットハッピーパステル	交流会	23
8	10月16日	大津醤油株式会社	山陽小野田消費者の会	体験学習	20
9	10月22日	いずみ店集会室	コープやまぐち大歳平川コープ委員会	交流会	20
10	11月9日	有限会社鹿野ファーム	コープやまぐち勝馬コープ委員会	産地見学	8
11	11月13日	マックスバリュ下関宮田町店	ファイブアデイ協会	体験学習	30
12	11月14日	宇部市福祉会館	—	体験学習	25
13	11月16日	オタフクソース株式会社 工場（広島県）	小郡女性学級	施設見学	30
14	11月22日	—	—	啓発活動	10
15	12月17日	ほしらんどくだまつ交流室	下松市消費者連絡会	学習会	39
16	1月21日	山口県保健会館栄養指導室	コープやまぐち中部地域組織委員会	交流会	20
17	2月6日	ここと新下関店集会室	コープやまぐち	交流会	25
18	2月8日	コープ子育てひろば「はぁもにい〜♪」	コープやまぐちアドバイザー「食のかたりべ」	交流会	30
19	2月16日	まつずみ旅館	消費者学習会	交流会	12
20	2月21日	下松市保健センター3F調理室	下松市消費者連絡会	体験学習	36
21	3月6日	株式会社シマヤ新田工場	阿東徳佐婦人会	施設見学	20
22	3月12日	下松市栽培漁業センター	岩国消費生活連絡会	施設見学	34
23	3月20日	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム「ほねやすめ」	旧豊北町消費者の会	研修会	12
24	—	—	—	講習会	15

3 合計

回数	参加者数
29回	717人

平成30年度 食の安心コミュニティ活動 活動実績一覧表

No.	開催日時	開催場所	活動内容の概要	参加者数	団体名
①	H30.6月中旬 10:00～11:30	一般社団法人やまぐち食の安心・安全研究センター	【施設見学】 ◆概要説明、工場見学	30	—
②	H30.11.8 10:00～12:00	一般社団法人やまぐち食の安心・安全研究センター	【施設見学】 ◆概要説明、施設見学	3	健康管理士会（山口県）
③	H30.11.8 10:30～12:00	やまぐち県酪乳業株式会社本社工場	【施設見学】 ◆概要説明、工場見学	25	—
④	H31.3.12 9:50～10:50	カンロ株式会社ひかり工場	【施設見学】 ◆概要説明、施設見学	34	岩国消費生活連絡会
⑤	H31.3.13 11:00～11:50	株式会社柚子屋本店	【施設見学】 ◆会社概要、施設見学	14	宇部市食推西楠支部
1	H30.5他	油谷小学校、旧伊上小学校	【体験学習】 ◆料理教室、意見交換	70	油谷小応援団
2	H30.7.5 10:00～11:40	はなまる集会室	【交流会】 ◆学習会、試飲交流	30	コープやまぐち中部地域組織委員会
3	H30.7.9 10:00～13:00	長府庭園	【サイエンスカフェ】 ◆講演、意見交換	28	下関市消費者の会
4	H30.7.13 9:00～12:00	岩国市周東保健センター	【体験学習】 ◆料理教室	42	岩国市食生活改善推進委員周東支部
5	H30.9.11 10:00～12:30	吉敷地域交流センター	【交流会】 ◆学習会、試食	20	コープやまぐち吉敷コープ委員会
6	H30.10.10 9:30～13:30	伊佐公民館	【体験学習】 ◆講演、体験実習	12	嶺の華の会
7	H30.10.16 10:00～12:30	コープ子育てひろば「はあもにい〜♪」	【交流会】 ◆商品説明、調理実習、試食	23	コープやまぐち子育て教育ネットハッピーパステル
8	H30.10.16	大津醤油株式会社	【体験学習】 ◆会社概要、体験実習	20	山陽小野田消費者の会
9	H30.10.22 10:00～12:40	いずみ店集会室	【交流会】 ◆商品説明、調理実演、試食	20	コープやまぐち大歳平川コープ委員会
10	H30.11.9 10:00～13:00	有限会社鹿野ファーム	【産地見学】 ◆施設見学、調理実演、試食	8	コープやまぐち勝馬コープ委員会

平成30年度 食の安心コミュニティ活動 活動実績一覧表

No.	開催日時	開催場所	活動内容の概要	参加者数	団体名
11	H30. 11. 13	マックスバリュ下関宮田町店	【体験学習】 ◆会社概要、施設見学	30	ファイブアデイ協会
12	H30. 11. 14 9:00~14:00	宇部市福祉会館	【体験学習】 ◆調理実習	25	—
13	H30. 11. 16	オタフクソース株式会社工場（広島県）	【施設見学】 ◆会社概要、工場見学	30	小郡女性学級
14	H30. 11. 22	—	【啓発活動】 ◆食品衛生大会への参加、意見交換	10	—
15	H30. 12. 17 10:00~11:30	ほしらんどくだまつ交流室	【学習会】 ◆学習会	39	下松市消費者連絡会
16	H31. 1. 21 10:00~13:00	山口県保健会館栄養指導室	【交流会】 ◆商品説明、調理実演、試食	20	コープやまぐち 中部地域組織委員会
17	H31. 2. 6 10:00~12:00	ここと新下関店集会室	【交流会】 ◆会社概要、商品説明、試食	25	コープやまぐち
18	H31. 2. 8 10:00~11:30	コープ子育てひろば 「はあもにい〜♪」	【交流会】 ◆商品説明、試食	30	コープやまぐち アドバイザー「食のかたりべ」
19	H31. 2. 16 11:30~14:00	まつずみ旅館	【交流会】 ◆意見交換	12	消費者学習会
20	H31. 2. 21 10:00~12:30	下松市保健センター 3F調理室	【体験学習】 ◆講義、調理実習	36	下松市消費者連絡会
21	H31. 3. 6 10:00~11:00	株式会社シマヤ新田工場	【施設見学】 ◆概要説明、工場見学	20	阿東徳佐婦人会
22	H31. 3. 12 14:30~15:30	下松市栽培漁業センター	【施設見学】 ◆概要説明、施設見学	34	岩国消費生活連絡会
23	H31. 3. 20 14:00~15:00	土井ヶ浜遺跡人類学 ミュージアム「ほねやすめ」	【研修会】 ◆研修	12	旧豊北町消費者の会
24	—	—	【講習会】 ◆講習	15	—

計 開催回数：29回 参加者数：717人

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. ①

開催日時	平成30年6月中旬 10:30 ~ 11:30	
開催場所	やまぐち食の安心・安全研究センター	
活動内容	<p>食品の安全性 食の安心・安全をめざして 検査センター見学 味覚テスト</p>	
参加者数	30人	内訳（大人30人）
団体名		
行事名		
感想・意見等	<p>このセンターに訪問させて頂いたのは三回目でしたが、毎回新しい情報をいただけて新鮮でした。 消費者の関心が高まっている中、O157、残留農薬、偽装商品などで食の安全・安心が、安心・安全に変わってきているとお話には同感でした。</p>	
その他	<p>添加物とは、微生物を殺す為に使用される。 人が一生食べ続けても影響のない量が使われている。 動物実験の1/100より少ない量で、尿や便で排除される。</p> <p>○検査センターではいつも清潔でクリーンな空気の中で実施されていることがよくわかりました。 味覚テストでは、①～⑥までのコップの中の液体で、甘味、酸味、塩味、苦味、旨味、無味を選ぶようになっていましたが、私は50代、2/6の正解率でちょっとショックでしたが、年齢を重ねることで味覚の衰えは仕方ないとのことでしたが、本物を頂くことで味覚アップに努めたいと思いました。とても興味深いチャレンジでした。</p> <p>○農薬残留の検査の結果で、問題があればきちんと廃棄されているとのこと安心しました。</p> <p>○食品に関する意識調査で、不安を感じている方が70%を超えている現状をもっと安心に変えていけるよう皆で努力していけるようになると思いました。</p>	

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. ②

開催日時	平成30年11月8日 10:00 ~ 12:00	
開催場所	一般社団法人やまぐち食の安心・安全研究センター	
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ○センターの概要説明と食の安全性（食中毒）のお話 ○食品検査室などの施設見学 ○手洗いテスト ○質疑応答 	
参加者数	3人	内訳（大人3人）
団体名	健康管理士会（山口県）	
行事名	見学会（代表）	
感想・意見等	<ul style="list-style-type: none"> ○食の安全に関する世界の奥深さを知ることができた。 ○県内にこれだけの設備できちんと検査して頂いている所があると安心する。検査の精度に相当注意していることが良く分かった。実際の検査、実験を詳しく見られると良いと思った。 ○担当者の説明が丁寧で、消費者の目線を意識してお話をされたのが良かった。 <p>以上のような感想をいただきました。学んだことを会の方々に伝えたいとおっしゃっていました。</p>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○団体の活動内容に合った訪問場所を選びお勧めした。 ○平日の見学ということで、仕事を持っている方が多いので、参加者を集めるのが難しく、代表の方々の参加となった。 <p>〔やまぐち食の安心・安全情報紙の配布先〕 周南市健康づくり推進課の管理栄養士の方々 母子保健推進員の担当地区の対象者の方々 御弓町自治会の希望者の方々 商店街の食品を扱うお店など（お願いして配布に協力して頂いた）</p>	

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. ③

開催日時	平成30年11月8日 10:30 ~ 12:00	
開催場所	(下関市菊川町田部) やまぐち県酪乳業株式会社本社工場	
活動内容	担当者による食品の衛生管理方法 HACCPの話 工場見学	
参加者数	25人	内訳 (大人25人)
団体名		
行事名		
感想・意見等	○安全 → 安心につながる取り組み (正しい知識、科学的な考え方)、食材にあわす加熱殺菌など学んだ。 ○以降、牛乳、ジュース等パックや瓶の裏面にも関心を持ち手に取るようになった。 揚げ物をする場合も気をつけるようになった。	
その他	子育てつどいの広場「小郡ぽっぽ」 子育て中のお母さんに「HACCPのちらし」と「正しい手洗い」のファイル (県から頂いた) を配りお話しした。	

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. ④

開催日時	平成31年3月12日 8:30 ~ 16:30	
開催場所	光市、下松市笠戸島	
活動内容	<p>○カンロあめ光工場見学 9:50~10:50 会社概要説明、ビデオ見学 工場内製造工程の見学</p> <p>○下松栽培漁業センター見学 14:30~15:30 センターの説明、ヒラメの養殖過程の見学</p>	
参加者数	34人	内訳 (大人34人)
団体名	岩国消費生活連絡会	
行事名	平成30年度工場見学	
感想・意見等	<p>○カンロあめは光の本社で主に製造され、原料に徳山のしょう油が使用されている。これは、県内産利用がされている事を初めて知った。</p> <p>○ヒラメの養殖はうす暗い水槽が成長過程により並び、出荷できるまで成長したヒラメを笠戸島の大城その他へ出荷しているので新鮮な魚が食べられる事が分かった。</p>	
その他		

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. ⑤

開催日時	平成31年3月13日 11:00 ~ 11:50	
開催場所	株式会社柚子屋本店	
活動内容	<p>11:00~11:20 会社概要説明 11:20~11:50 工場見学 夏みかん加工工程見学 試飲・試食しながら説明を受け 好みの品を購入した。</p>	
参加者数	14人	内訳（大人14人）
団体名	宇部市食推西楠支部	
行事名	西楠支部親睦視察研修	
感想・意見等	<p>食推として食品の製造工程を一見しようと毎年出かけています。 今年は夏みかん加工でした。夏みかんは捨てる所が無い位加工されるとのこと。特に夏みかんからとれる油は取れる量が少ないため、大変高価だということでした。 夏みかんから油をとると言うことを初めて知りました。</p>	
その他	<p>食推西楠支部の役員の方々が企画して実施されます。後の研修会で話題となりますが、去年は「しょうゆ」でした。話題はしょうゆだけでなく、そこで目にし、手にし、味わった感想を話題に話すことができました。 食推として食品の安心安全はいつも気になる所です。</p>	

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 1

開催日時	平成30年4～5月	
開催場所	油谷小学校、旧伊上小学校	
活動内容	<p>○トライアングル型まちづくり事業として、学校、公民館、地区社協が一体となって「子どもと学ぼう&カレーライスとサロンの日」を年6回開催している（5月・6月・7月・10月・11月・1月）。カレー作りを手伝っている。</p> <p>○1か月に1回男子会員13名がレシピを見ながら作っている。「男子厨房に入る会」4/2日は伝統料理にチャレンジし、市長さんも顔を出し楽しい会食をした。伝統料理のアドバイザーとして参加した。</p>	
参加者数	70人	内訳（大人70人）
団体名	油谷小応援団	
行事名	油谷小「授業聴講生」&カレーライスとサロンの日、男子厨房に入る会「美味しんぼ」	
感想・意見等	<p>○どちらも男性ボランティアが楽しみながら活動している。県からの情報紙を参加者70人位に配って衛生面のこともPRしている。</p> <p>○「食の安心コミュニティ活動リーダー」として具体的にどのような活動をしているのか、報告書のまとめだけではなく、話が聞けたら参考になる。</p>	
その他	<p>○毎回写真等をA3に拡大コピーしてラポールゆや（油谷中央公民館）、油谷小学校、旧伊上小学校に掲示している（A4のものも資料として添付）。</p> <p>○小学校に参加される高齢者は、子どもの声、授業聴講とふれあうことが出来て大変よろこんでいる。小学生にも正しい手洗いのしかた等資料として提供。料理実習手伝いの時指導している。</p> <p>○男性の料理前の身支度、健康チェック、食器熱湯消毒等毎回気を付けている。</p>	

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 2

開催日時	平成30年7月5日 10:00 ~ 11:40	
開催場所	はなまる集会室	
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・10:00 開会あいさつ ・10:10 DVDと資料で学習 ・10:40 試食交流と牛乳クイズ ・11:15 質疑応答 ・11:35 閉会挨拶 ・11:40 終了 	
参加者数	30人	内訳（大人27人、幼児3人）託児あり6人
団体名	コープやまぐち 中部地域組織委員会	
行事名	大山乳業農業協同組合商品セミナー	
感想・意見等	<p>○メーカーさんの熱い想いとこだわりが伝った。</p> <p>○今回セミナーに参加してみたことで、たくさんある商品の1つだった大山乳業の商品が思い入れのある商品に変わりました。どんどん利用したいです。</p> <p>○牛乳がおいしかったから、ケーキもアイスも美味しい！納得しました！</p> <p>○メーカーさんのお話が面白く、分かりやすかった。自社製品に本当に愛と自信を持っていることが伝わってきて、安心して購入できると感じました。</p>	
その他		

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 3

開催日時	平成30年7月9日 10:00 ~ 13:00	
開催場所	下関「長府庭園」	
活動内容	10:00 ~11:30 講演 「細菌性食中毒予防について」 ～最近の食に関する話題～	
参加者数	28人	内訳（大人 人）
団体名	下関市消費者の会	
行事名	サイエンスカフェ	
感想・意見等	開催場所が良く、サイエンスカフェにふさわしく、抹茶の提供もあり、和やかな雰囲気での学習できたこと。 猛暑前の勉強会で、役立つ情報が多く気を引き締めることができた。	
その他		

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 4

開催日時	平成30年7月13日 9:00 ~ 12:00	
開催場所	岩国市周東保健センター	
活動内容	<p>9:00 集合</p> <p>9:30 開始</p> <p>11:30 試食</p> <p>12:00 終了</p>	
参加者数	42人	内訳 (大人42人)
団体名	岩国市食生活改善推進委員周東支部	
行事名	料理教室 (森永料理教室)	
感想・意見等	<p>○日頃、スーパー等で売っている森永の乳製品を使って面白いほどおいしい料理ができるので、毎年楽しみにしています。</p> <p>○この教室は、男性の料理教室に最適です。</p>	
その他	<p>○地方消費者フォーラムノエツカルラボin山口に参加しました。</p> <p>○番外編 (岩国ずし体験教室)</p>	

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 5

開催日時	平成30年9月11日 10:00 ~ 12:30	
開催場所	吉敷地域交流センター	
活動内容	10:00 挨拶・紹介 10:05 DVD視聴 10:30 説明・質疑・・・開拓牛の歴史・生産者について ホルスタイン牛の格付けについて 11:00 ステーキ実演・・・試食・交流 12:15 終了	
参加者数	20人	内訳（大人20人）
団体名	コープやまぐち吉敷コープ委員会	
行事名	全国開拓農業協同組合連合会	
感想・意見等	お肉について勉強になりました。	
その他		

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 6

開催日時	平成30年10月10日 9:30 ~ 13:30	
開催場所	伊佐公民館	
活動内容	<p>9:30 ~ 12:00 食の安全・安心という事で、塩分を減らした食事について話し合いました。</p> <p>12:00~13:30 こんにゃく芋からこんにゃくを作り、酢、味噌を使って美味しくいただきました。</p>	
参加者数	12人	内訳 (大人12人)
団体名	嶺の華の会	
行事名	減塩の食品、食事	
感想・意見等	<p>塩は、振り出し穴を少なくして（半分にして）1振りしても、十分に塩分が摂れるという事でした。酢を使った料理にすれば、さっぱりして殺菌作用もあり良いのでは、という意見が出ました。</p>	
その他		

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 7

開催日時	平成30年10月16日 10:00 ~ 12:30	
開催場所	はあもにい〜♪	
活動内容	<p>10:00 挨拶・メーカーさんの紹介 10:05 DVD視聴（商品説明） 10:25 調理実演・指導（広島風お好み焼き） 2人一組にて焼き試食 11:30 関西風お好み焼きをメーカーさんが焼かれる。 試食・質疑応答 12:00 かたづけ・終了</p>	
参加者数	23人	内訳（大人21人、幼児2人）
団体名	コープやまぐち 子育て教育ネット ハッピーパステル	
行事名	オタフクソース（株）セミナー	
感想・意見等	<p>○参加者のほとんどの方が広島風お好み焼きを焼くのは初めての事だったので、うまくできるのか不安でしたが、とても丁寧に教えてくださったので、どのテーブルでも上手に焼くことができました。</p> <p>○オタフクのセットがとても便利になったことが分かった。</p>	
その他		

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 8

開催日時	平成30年10月16日	
開催場所	大津醤油(株)蔵の見学	
活動内容	<p>10:15 ~ 10:35 会社概要、醤油作りの説明</p> <p>10:40 ~ 11:10 蔵の見学、醤油づくり体験</p>	
参加者数	20人	内訳 (大人20人)
団体名	山陽小野田消費者の会	
行事名	視察研修	
感想・意見等	<p>創業以来100年以上続く老舗で原料の仕込みから発酵・熟成・瓶詰めまで伝統的手作りの手法を守りながら近代の製法も取り入れて生産されていました。</p> <p>古い家屋の蔵で、文化財的価値のある蔵に思えました。</p>	
その他		

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 9

開催日時	平成30年10月22日 10:00 ~ 12:40	
開催場所	いずみ店集会室	
活動内容	10:30 挨拶・紹介 10:35 DVD視聴（商品説明・会社案内） 11:30 質疑応答・実演 11:50 試食・質疑応答 12:40 かたづけ・終了	
参加者数	20人	内訳（大人17人、幼児3人）
団体名	コープやまぐち 大歳平川コープ委員会	
行事名	JA全農 ミートフーズセミナー	
感想・意見等	<p>○JAミートフーズさんは「つるい牛」を扱っています。牛の生誕から食用になるまで、きちんと管理され、私たちがおいしく頂けるようにお肉のカットの仕方まで研究されていました。北海道の地震の折にも皆さんで協力して、つるいの方と連絡を取り合いサポートされ、ホクチクファームさんとの強いきずなを感じました。お肉の解凍方法（流水ではなく、ため水につける）調理方法（面倒でも最初に炒めたら一度取り出す）保管方法（3分割のものは1トレーごとにジブロックに移し替える）などおしえていただけました。</p>	
その他		

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 10

開催日時	平成30年11月9日 10:00 ~ 13:00	
開催場所	(有)鹿野ファーム	
活動内容	<p>パワーポイントを使って豚の育て方、こだわり、工場や施設の様子の説明。</p> <p>バーベキューで自慢のソーセージやお肉を焼いていただきました。</p>	
参加者数	8人	内訳（大人8人）
団体名	コープやまぐち 勝馬コープ委員会	
行事名	9月勝馬コープ委員会 (有)鹿野ファーム 産地見学	
感想・見聞等	<p>○少し金額が高いけれど、飼料や飼育の仕方を聞いて価値を納得しました。</p> <p>○これからは積極的に購入したいと思います。</p> <p>○印象の良い方ばかりで、とても仲の良い職場環境なのだろうなと思われました。</p> <p>○研究を重ね、こだわり抜かれた品質管理の下で、作られている商品だと知り、他のコープ組合員さんにも、教えてあげたいと思います。</p> <p>○これからはしっかり味わって食べます。</p>	
その他		

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 11

開催日時	平成30年11月13日	
開催場所	マックスバリュ 下関宮田町店	
活動内容	<p>9:30 ~ 10:05 店説明、食育授業 食の安心・安全取組</p> <p>10:05 ~ 10:30 店内・バックヤード見学</p> <p>10:30 ~ 11:00 まとめ</p>	
参加者数	30人	内訳（ 大人2人、小学生28人 ）
団体名	ファイブアデイ協会	
行事名	児童向け食事体験プログラム	
感想・意見等	<p>農水省ファイブアデイ（1日に5皿350gの野菜をとろう）運動の一環として、全国で取り組まれている校外授業です。子どもたちは店へ訪問して学びます。私は講師として全国を回っています。</p> <p>どこの地域も大人気の校外体験授業 現物での安心・安全、衛生面の話から栄養学まで幅広く学びます。</p>	
その他		

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 12

開催日時	平成30年11月14日 9:00 ~ 14:00	
開催場所	宇部市福社会館	
活動内容	<p>8:30 料理材料と食器の消毒、準備</p> <p>10:00 料理作りの説明と手洗いやまな板、包丁等の衛生とりあつかいの説明</p> <p>10:30 調理</p> <p>12:00 食事</p> <p>13:00 一連の作業の片づけ</p>	
参加者数	25人	内訳（大人10人、中・小学生15人）
団体名		
行事名	ひきこもり、不登校生とふれあいのボランティア	
感想・意見等	<p>料理作りにあまり参加した経験がない子ども達が多いようで、手洗いの大切さを「正しい手洗いしちよる？」のパンフレットを山口県の生活衛生課から30部送付して頂き、子ども達の目のふれる所に置いてもらうよう開催者をお願いする。</p> <p>子ども達は料理作りの前、食中毒予防の考えはあまりないし、知識も薄いので、指導者が食中毒の予防の基本をもっと勉強して子どもに指導にあたると良いと思った。</p>	
その他	<p>生活衛生課から《食の安心・安全情報紙》を食の安心コミュニティ活動リーダーの私の所に送付して頂いているので、私は大変勉強になります。今は実施する職場は退職して、現状の指導はあまりできませんが、現在活躍中の栄養士さんに情報紙を見せて食中毒の特徴と対策を再認識してもらっています。</p> <p>某会社の栄養士さんはノロウィルスに関する情報誌を食事作りの職場の人に勉強してもらうため役立てたいと、また、某施設の栄養士さんは情報紙を見て施設の人の目のつく所に貼っておこうと活用させて頂いています。</p> <p>いろいろな情報、正しい情報をいろいろ活用させて頂いています。これからも周りの人々に微小でも食の安心コミュニティ活動が出来ればと思っています。</p>	

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 13

開催日時	平成30年11月16日	
開催場所	広島県オタフク工場見学	
活動内容	10:00~12:00 会社概要説明、食の安心・安全への取組説明 工場見学	
参加者数	30人	内訳（大人30人）
団体名	小郡女性学級	
行事名	社会見学	
感想・意見等	工場のクリーンさが伝わりました。	
その他		

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 14

開催日時		
開催場所		
活動内容	<p>団体（山口県地域消費者団体連絡協議会）として取り組んだ事業 7/ 9 下関市消費者の会 サイエンスカフェを実施 11/22 県食品衛生大会 パネリストとして参加 意見交換会（10名）</p>	
参加者数		内訳（ ）
団体名		
行事名		
感想・意見等		
その他		

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 15

開催日時	平成30年12月17日 10:00 ~ 11:30	
開催場所	ほしらんどくだまつ交流室	
活動内容	<p>会員学習会</p> <p>○食品表示・高齢者の食事について 10:05 ~ 10:50</p> <p>○「GAP」でより良い農業経営を！ 10:55 ~ 11:35</p>	
参加者数	39人	内訳（大人39人）
団体名	下松市消費者連絡会	
行事名	会員学習会	
感想・意見等	<p>○「消費期限」と「賞味期限」の違い</p> <p>○日本の食品ロスの問題 食べものにもったいないをもう一度考えさせられる事が多いと思います。</p> <p>○高齢者のフレイル予防は食の大切さ、健康寿命を延ばすこと</p>	
その他	<p>○JA営農センター 藤本氏の話にて 「GAP」の話は私達が初めて講演で聞く事が出来たとの事。</p> <p>○下松では「和ファーム」が取り組んでいる。</p> <p>○今年の学習会で「和ファーム」に見学に行ってみたいと思います。</p>	

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 16

開催日時	平成31年1月21日 10:00 ~ 13:00	
開催場所	山口県保健会館 栄養指導室	
活動内容	<p>10:00 挨拶・紹介 10:05 商品学習 11:30 調理 12:00 試食交流 12:30 質疑応答 12:45 片付け・閉会挨拶</p> <p>試食品・・・お肉がたっぷり水餃子 具たっぷりミニ肉まん</p>	
参加者数	20人	内訳（大人17人、幼児3人）
団体名	コープやまぐち 中部地域組織委員会	
行事名	メイショクセミナー	
感想・意見等	<p>○一袋で3品作れる（30分以内）が大変好評でした。</p> <p>○普通の水餃子とミニ餃子では中身が全然違うということを知らなかったのが参加者の皆さんは驚かれています。</p> <p>○こだわり、商品愛を知ることができて、愛着がわきました。</p>	
その他		

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 17

開催日時	平成31年2月6日 10:00 ~ 12:00	
開催場所	ここと新下関店集会室	
活動内容	10:00~10:30 会社概要説明・映像使用 10:30~11:00 新庄みそ、その他塩こうじなど 商品を手に取りながら説明を受ける 11:00~11:30 いろいろな味噌の試食 塩こうじ商品の試食 11:30~12:00 質疑応答	
参加者数	25人	内訳（大人23人、幼児2人）
団体名	コープやまぐち	
行事名	新下関店舗コープ委員会商品セミナー（新庄みそ）	
感想・意見等	味噌の原材料のこだわりなど十分に説明を受けられた。 味噌の種類などもよく説明され、納得がいくセミナーでした。	
その他	新庄さんと充分打合せをしていたので、当日スムーズにスケジュールどおり進めていくことができた。 やはり、事前の打ち合わせが重要だと思った。	

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 18

開催日時	平成31年2月8日 10:00 ~ 11:30	
開催場所	はあもにい〜♪	
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・10:00 開会あいさつ ・10:05 食と食品添加物のお話 ・10:35 試食交流（各ベース10分間の商品の説明および試食） <ul style="list-style-type: none"> ① 大好きやまぐち牛乳 ② もめん豆腐 ③ コープウインナー ④ えいごビスケット ・11:30 閉会 	
参加者数	30人	内訳（大人17人、幼児3人）託児あり
団体名	コープやまぐち アドバイザー「食のかたりべ」	
行事名	食のかたりべ学習交流会 「コープ商品」 & 「コープ商品」	
感想・意見等	<ul style="list-style-type: none"> ○食のかたりべがお勧めしたい商品を紹介しました。 ○食品添加物のはなしと食品表示をわかりやすく説明しました。 ○はじめて食べてみたけどおいしかった。 ○いつも利用しているけれど、説明されてもっと好きになりました。 	
その他		

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 19

開催日時	平成30年2月16日 11:30 ~ 14:00	
開催場所	まつずみ旅館	
活動内容	<p>11:30 集合</p> <p>11:30~12:00 一年の抱負について</p> <p>12:00~14:00 「薬膳料理」を食べながら 年間行事等について意見</p> <p>14:00 解散</p>	
参加者数	12人	内訳 (大人12人)
団体名	消費者学習会	
行事名	新年会	
感想・意見等	<p>◎「薬膳料理」ということで、日頃あまり食べない料理を食べることができて皆よかったと満足だった。</p> <p>◎蕎麦付きのメニューでコシがあって美味しかった。</p> <p>◎デザートもごまプリンが出て、体にやさしい工夫された料理だった。</p>	
その他	<p>◎会の行事に食をプラスした学習会で「薬膳料理」を体験することができて良かった。</p> <p>◎土曜日の昼食時間帯でお店が忙しく話を聞くことができなかった。</p> <p>《県食の安心コミュニティ活動リーダー研修に参加》 (やまぐち県酪乳業株) 11月8日</p> <p>◎机上講義と工場見学での説明を聞くことができて良かった。</p> <p>◎毎週コープやまぐちの宅配で「大好きやまぐち牛乳」を配達してもらって飲んでいるので、身近な感じがし、この製品は別ラインで作っていることが実際に分かって良かった。</p>	

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 20

開催日時	平成31年2月21日 10:00 ~ 12:30	
開催場所	下松市保健センター 3F 調理室	
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ○下松市保健センター 管理栄養による講義 高齢期の食習慣～フレイル予防について ○調理実習 ○試食 	
参加者数	36人	内訳 (大人36人)
団体名	下松市消費者連絡会	
行事名	健康料理教室	
感想・意見等	<p>毎年この時期に料理教室を行うので会員の方々はとても楽しみに待っていてくださります。会委員も高齢者が多くなりますが、バランスの良い食事（カルシウム、タンパク質）をちゃんと取り、1汁3菜を楽しく食べましょうとお話を頂きました。どのお皿も大変おいしく参加された皆様にとっても喜ばれました。 これからも続けていこうと思っています。</p>	
その他		

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 21

開催日時	平成31年3月6日 10:00 ~ 11:00	
開催場所	山口県周南市新田株式会社 シマヤ工場見学	
活動内容	11:00~11:20 会社側の説明 添加物、原材料についての説明 原材料の仕入先等について	
参加者数	20人	内訳 (大人20人)
団体名	阿東徳佐婦人会	
行事名	徳佐婦人会消費者グループ研究	
感想・意見等	食品製造工程では衛生面では特に気を付けて管理が行き届いていました。 添加物等は使用されず、原材料も殆んど国産品を使用していて安心して家庭で使えると思いました。	
その他	○工場見学については人数の制限がありました。20名迄です。 ○見学は10名に分かれての見学となります。 ○本社と工場との距離があり困りました。	

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 22

開催日時	平成31年3月12日 8:30 ~ 16:30	
開催場所	光市、下松市笠戸島	
活動内容	<p>○カンロあめ光工場見学 9:50~10:50 会社概要説明、ビデオ見学 工場内製造工程の見学</p> <p>○下松栽培漁業センター見学 14:30~15:30 センターの説明、ヒラメの養殖過程の見学</p>	
参加者数	34人	内訳 (大人34人)
団体名	岩国消費生活連絡会	
行事名	平成30年度工場見学	
感想・意見等	<p>○カンロあめは光の本社で主に製造され、原料に徳山のしょう油が使用されている。これは、県内産利用がされている事を初めて知った。</p> <p>○ヒラメの養殖はうす暗い水槽が成長過程により並び、出荷できるまで成長したヒラメを笠戸島の大城その他へ出荷しているので新鮮な魚が食べられる事が分かった。</p>	
その他		

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 23

開催日時	平成31年3月20日 14:00 ~ 15:00	
開催場所	土井ヶ浜遺跡人類学ミュージアム「ほねやすめ」	
活動内容	食の安心・安全情報紙第30号～第33号について研修	
参加者数	12人	内訳（大人12人）
団体名	旧豊北町消費者の会	
行事名	研修会（食の安心）	
感想・意見等	地区の行事などで「やまぐち食の安心・安全情報紙」を町民に配布し、食の安心コミュニティ活動を認識してもらう。	
その他		

平成30年度 食の安心コミュニティ活動事例

No. 24

開催日時		
開催場所		
活動内容	<p>○国保栄養教室 ～地域でへら塩！教室～ ○有機栽培講習会参加 大人15名 有機野菜農法のポイント 計5回</p>	
参加者数		内訳()
団体名		
行事名		
感想・意見等	<p>活動とは言えないと思いますが、食の安心・安全となると難しい問題が山積み、食べられなかった日本が飽食の国になりはしたものの、安全・安心かと言うと問題もある様にも思えるし、企業としては社運をかけての経済中心となると無理もして来たと思う。これから消費者一人ひとりが本物は何かをわきまえて精進してゆけば、時間がかかるでしょうが、売れない物は企業は作らないと思う。つまり、一人ひとり”食の安心・安全”という事に着脱してゆけばと思い、安心安全と言われる物を入手するようにつこの一年心がけましたが…</p> <p>飲んでも良いというキャッチフレーズで売っている肥料有機ネットの中には、2.4ベンツパイレンという発癌物質が入っているという。こういう事は公で取締ってもらわないと、我々では防ぎようがないというか、ここまでやるのかという恐怖を感じました。</p> <p>まず、自分が安心・安全なもの入手しようこの一年努力したつもりです。</p>	
その他		